

# 熊本県で開発した新技術

熊本県農業研究センター

2019

あかげ

みつたましげイーティー

## 褐毛和種種雄牛「光玉重ET」の選抜



### 問 研究のねらいは？

答 熊本県で昔から多く飼われている褐毛和種について、その牛肉の生産性・品質向上を図るため、優秀な種雄牛を選抜しました。

### 問 本牛の特徴は？

答 光玉波を父に持つ本牛は、枝肉重量が極めて優れ、ばらの厚さにも優れていることから、特に肉量面の改良に貢献する希少系統種雄牛として期待されます。

### 【現場後代検定成績】

(単位: kg, cm<sup>2</sup>, cm)

頭数	出荷月齢	枝肉重量	ロース芯面積	ばらの厚さ	皮下脂肪厚	歩留基準値	BMSNo.	肉質等級(3等級以上)
去勢 13 頭	25.4	527.5	58.3	8.1	3.1	73.0	3.80	69.2% (9/13)
雌 4 頭	24.7	474.1	54.5	8.1	3.5	72.8	3.00	25.0% (1/4)

### 【産子の枝肉】



性別	去勢
枝重	550kg
ロース	57cm <sup>2</sup>
バラ厚	8.8cm
BMSNo.	6
等級	A-4

形質	程度	-1	0	1	2	3	程度	SBV
枝肉重量	小さい						大きい	2.48
ロース芯面積	小さい						大きい	1.05
ばらの厚さ	小さい						大きい	2.68
皮下脂肪	厚い						薄い	-0.19
脂肪交雜	少ない						多い	1.23

### 標準化育種価 (SBV) とは？

育種価(遺伝的能力)を明確化した数値  
1を超えるとその特徴を持つといえる